

NY マーケットレポート (2016年9月19日)

NY 市場では、今週予定されている FOMC で、米国の利上げが見送られるとの見方が強まったことを背景に、円買い・ドル売りが先行した。ただ、様子見ムードも強まりつつあり、下値は限定的となった。その後は、原油価格や株価が上昇後に下落に転じる動きとなったことを受けて、ドル円・クロス円も動きが出たものの、狭いレンジ内の動きが続いた。

2016年9月19日 (月)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	102.06	102.43	102.01
EUR/JPY	113.88	114.29	113.86
GBP/JPY	133.27	133.49	132.94
AUD/JPY	76.90	77.02	76.52
EUR/USD	1.1160	1.1174	1.1153

LONDON	高値	安値
USD/JPY	102.09	101.71
EUR/JPY	113.89	113.48
GBP/JPY	133.35	132.83
AUD/JPY	76.93	76.72
EUR/USD	1.1172	1.1152

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	101.87	101.88	101.59
EUR/JPY	113.85	113.95	113.56
GBP/JPY	132.73	133.19	132.46
AUD/JPY	76.74	77.01	76.68
NZD/JPY	74.30	74.53	74.23
EUR/USD	1.1178	1.1198	1.1161
AUD/USD	0.7533	0.7573	0.7532

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18120.17	-3.63
S&P500	2139.12	-0.04
NASDAQ	5235.03	-9.54
日経225 (CME)	16245	+5
トロント総合	14496.23	+45.54
ボルサ指数	45871.04	-51.87
ボベスパ指数	57350.38	+270.62

9/20 経済指標スケジュール

10:30	【オーストラリア】9月豪中銀議事録
10:30	【オーストラリア】2Q住宅価格指数
15:00	【スイス】8月貿易収支
15:00	【ドイツ】8月生産者物価指数
16:00	【日本】8月コンビニエンスストア売上高
16:00	【南アフリカ】7月景気先行指数
21:30	【米国】8月住宅着工件数
21:30	【米国】8月建設許可件数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1317.80	+7.60
NY 原油	43.30	+0.27
CMEコーン	337.25	+0.25
CBOT 大豆	972.50	+6.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.774%	0.766%
3年債	0.920%	0.904%
5年債	1.213%	1.197%
7年債	1.515%	1.494%
10年債	1.705%	1.687%
30年債	2.454%	2.438%
ドイツ10年債	0.016%	0.007%
英国 10年債	0.877%	0.873%

9/20 主要会議・講演・その他予定

- ・日銀金融政策決定会合～21日
- ・米FOMC～21日

NY 市場レポート

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月ポーランド売上高(前月比) 0.8% (予想 -0.4%・前回 -0.5%)

8月ポーランド小売売上高(前年比) 5.6% (予想 4.5%・前回 2.0%)

8月ポーランド生産者物価指数(前月比) -0.3% (予想 -0.3%・前回 -0.1%)

8月ポーランド生産者物価指数(前年比) -0.1% (予想 0.0%・前回 -0.5%)
 前回発表の-0.4%から -0.5%に修正



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

＜海外の話題＞

ロシアの下院選挙では、プーチン大統領の与党・統一ロシアが圧勝する勢い。ロシア下院（定数 450、任期 5 年）選挙は 18 日夜に投票が締め切られ、即日開票の結果、プーチン政権の与党「統一ロシア」が改選前より約 100 議席を上積みし圧勝した。ただ、投票率は約 48% で下院選では最低となった。中央選管の中間発表（開票率 93%）によると、各党の獲得議席数の見通しは「統一」が 343（改選前 238）、共産党 42（92）、自民党 39（56）、公正ロシア 23（64）となっている。この 4 党が比例代表で議席を得るのに必要な 5% 以上を獲得した。

23 : 00

＜ 経済指標の結果 ＞

9 月米 NAHB 住宅市場指数 65（予想 60・前回 59）
 前回発表の 60 から 59 に修正



出所：Bloomberg

＜NAHB 住宅市場指数＞

9 月・8 月・7 月・6 月・5 月・4 月
 住宅市場指数・・・65・・・60・・・58・・・60・・・58・・・58
 現状指数・・・71・・・65・・・63・・・64・・・63・・・63
 見通し指数・・・71・・・67・・・66・・・69・・・65・・・62
 顧客動向指数・・・48・・・44・・・45・・・46・・・44・・・44

9 月 NAHB（全米ホームビルダー協会）住宅市場指数は、市場予想を上回る 65 となり、11 カ月ぶりの高水準となった。一戸建て販売の現状指数は、前月から 6 ポイント上昇の 71、向こう 6 カ月の販売見通しは 4 ポイント上昇の 71 と 11 カ月ぶりの高水準、購買見込み客指数は 4 ポイント上昇の 48 となった。当該指数は、50 を上回ると住宅建設業者の多くが現況を「良い」とみていることを示す。

ECB 公的部門購入プログラム

9 月 16 日・9 月 9 日・9 月 2 日・8 月 26 日・8 月 19 日・8 月 12 日
 公的部門・・・10342.9・・・10183.3・・・10019.5・・・9908.1・・・9805.0・・・9686.4
 資産担保証券 ABS・・・203.2・・・201.7・・・201.4・・・202.2・・・203.2・・・203.7
 カバード債・・・1930.1・・・1915.3・・・1907.4・・・1892.1・・・1883.6・・・1880.4

QE（量的緩和）プログラムに基づく先週の公的部門証券買い入れ額は 159 億 6200 万ユーロ（142 億 8000 万ドル）で、前週の 163 億 8100 万ユーロから縮小した。

＜欧州のポイント＞

- ①スペイン暫定政権のデギンドス経済相は、2016年のGDP伸び率について、政治の停滞が影響し始めるものの、3%超になるとの見通しを示した。予想は政府が7月に示した2.9%を上回る。また、政治情勢によるマイナスの影響は第4四半期までに出てくるとの見方を示した。スペインでは昨年12月の総選挙以降、新政権が樹立できないままの状況が続いている。
- ②ECBが公表した7月のユーロ圏経常収支は、季節調整後で210億ユーロ（234億ドル）の黒字と、黒字額が6月の295億ユーロから縮小した。季節調整前では315億ユーロの黒字。直接・証券投資は721億ユーロの流入超で、純流入額が前月の60億ユーロから急増。証券投資の純流入額は528億ユーロで、前月の116億ユーロから増加。直接投資の純流入額は193億ユーロ。6月は56億ユーロの流出超。
- ③ドイツの首都ベルリン特別市の議会選で、メルケル首相率いる与党・キリスト教民主同盟（CDU）の得票率が前回から大幅に低下し、4日のクレンブルク・フォアポンメルン州議会選に続く大敗を喫した。メルケル首相の難民政策が有権者によって拒否され、難民受け入れ反対を標榜する右派政党「ドイツのための選択枝（AfD）」が約14%の票を獲得。これで16州のうち10州で議席を得た。CDUの得票率は18%程度と1990年並みとなり、前回2011年の23.3%から大幅に低下した。

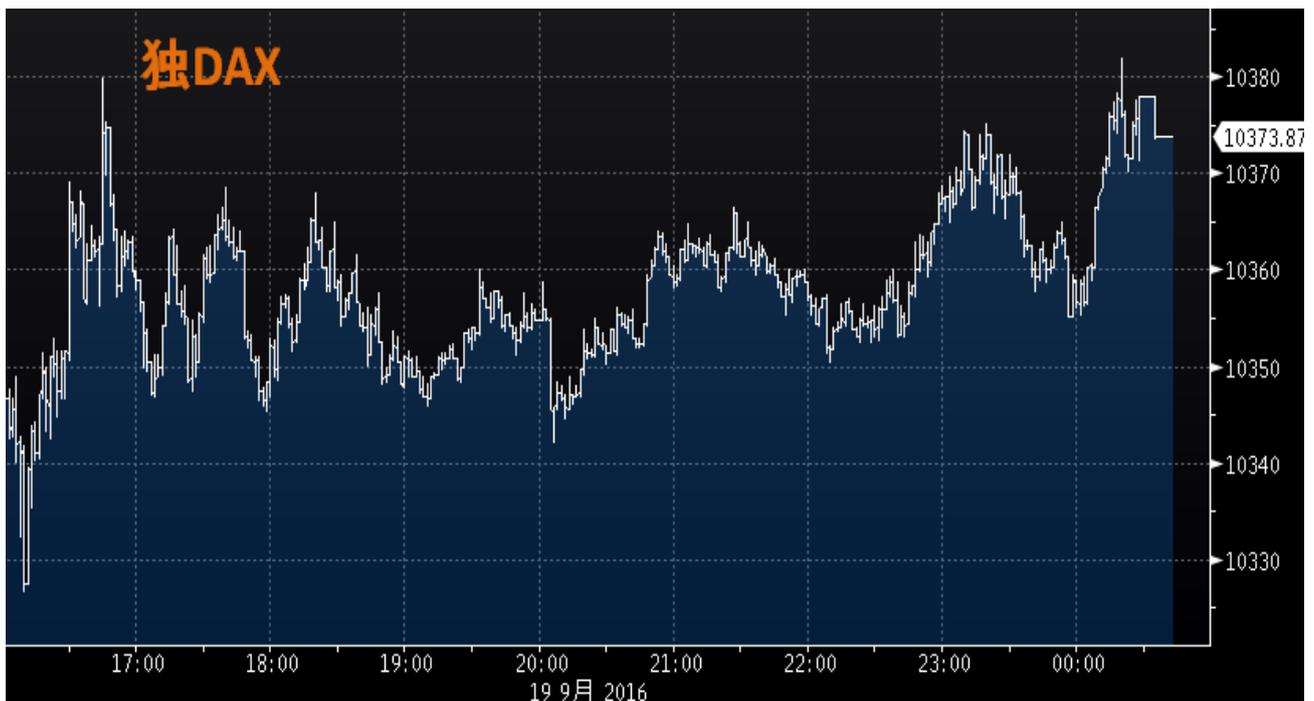
連邦政府での連立相手である社会民主党（SPD）の得票率は22%程度となり、前回の28.3%を下回ったが、第1党の座は維持した。現在の特別市でのCDUとの連立を解消し、得票率をやや下げて15%強となった緑の党や、4%上げて16%弱となった左派党との連立を模索するとみられている。

＜海外の話題＞

アルジェリアの国営通信は、OPEC（石油輸出国機構）加盟国が当地で月末に開かれる非公式会合で合意すれば、原油価格について協議する臨時会合を招集する可能性があると報じた。OPEC事務局長は「市場を安定化させるための決定を下す目的で臨時会合を開催するため、非公式会議が提案された」と述べた。事務局長は26-28日に当地で開かれる会合について楽観的な見方を示し、OPECは原油の明確な価格帯ではなく、市場の安定性を求めていると指摘。

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、原油相場の上昇で投資家心理が改善し、資源関連株を中心に幅広い銘柄が買われ、主要株価は堅調な動きとなっている。

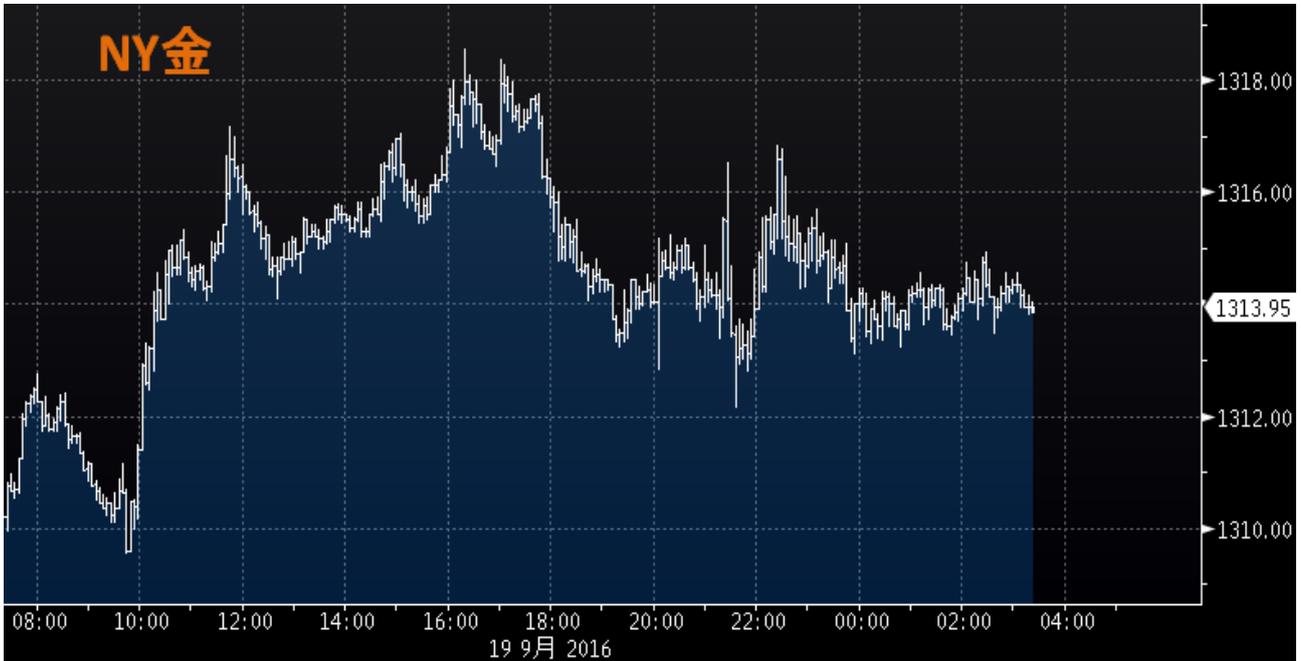


出所：Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前週末比 7.60 ドル高の 1 オンス=1317.80 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産とされる金の買いが優勢となった。ただ、米 FOMC を前に様子見ムードも強まっており、値動きは限定的だった。

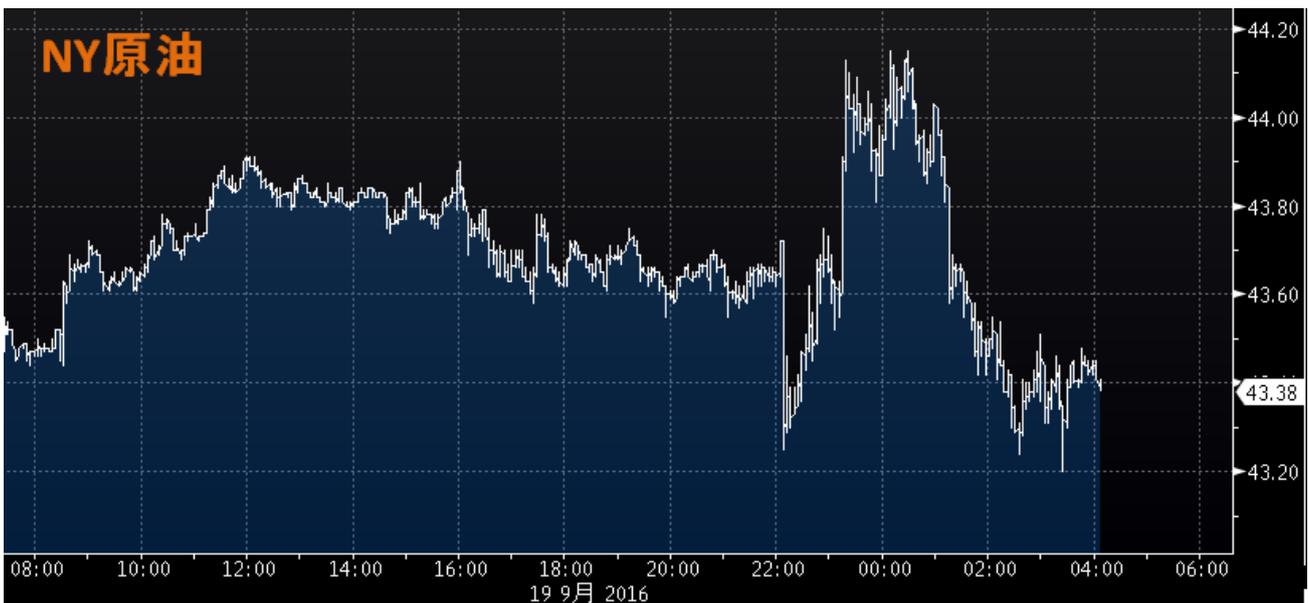


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前週末比 0.27 ドル高の 1 バレル=43.30 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、ベネズエラ大統領が先週末に、原油価格の安定に向けた OPEC 加盟国と非加盟国の合意が近づいていると述べたと伝わったことが材料視された。また、リビアの供給増加懸念が後退したこと支援材料となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、原油相場の上昇で投資家心理が改善し、石油関連株などを中心に買いが先行した。しかし、その後原油価格が下落に転じたことから、主要株価は一時マイナス圏まで下落する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前週末比で131ドル高まで上昇した。その後、マイナス圏まで下落し、小幅安で引けた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、今週予定されているFOMCで米国の利上げが見送られるとの見方を材料に、ドルは序盤から主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後は、値を戻す動きとなったものの、対円では原油価格や株価下落なども影響し、上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。